

代表の想い

子どもたちのみらいへ
つなぐための基地

このような場面はないですか？

- ・指示が入らない。
- ・片付けができない。
- ・集団行動が苦手。
- ・物事に取り組んでいる途中で、他のことが気になり取り組みが全部中途半端になる。
- ・「要点をまとめる」、「簡潔に」が苦手で長くなる。
- ・読む・書く・計算が苦手。

そして、「親の育て方が悪い」「子供の集中力・努力が足りない」と言われその通りだと思い、子どもを叱ってしまう。時間がたつと、そんな自分を責め自分が嫌になる。でも、生まれた時からの脳の特性が原因かもしれません。

私たちは、その脳の特性からくる苦手なことを一緒に考え、どのような工夫をしたら、ひとりで取り組めるのかを訓練し、「できた」を増やしていきたいと考えています。子どもたちが多くの時間を過ごす、幼稚園・保育園・小・中・高校で **工夫したらできた→自信がついた→ほかの苦手なことに挑戦したい→ひとりでできた→自信がついた。**

をくり返し、将来の選択肢が増えるようします。

これからくる未来のために「自律」して「自立」できることを目指します。

また、お子さんとの関わり方が分からなく「孤育て」になっていませんか。くるみラボでは、不定期開催になりますが「ペアレントトレーニング」を開催しています。発達に凸凹があるお子さんとの接し方や、声のかけ方を学び好ましい行動を増やし、好ましくない行動を減らしていく技術を習得します。

ママ友だちを作り、孤育てから子育てへなるようにしていきます。

法人概要

事業内容

個別療育型支援事業所くるみ（児童発達支援/放課後等デイサービス）
保育所等訪問支援事業所いろは（保育所等訪問支援）
相談支援事業所しるし（指定特定相談支援事業/児童相談支援事業）

委員会と会議

あんしん・あんぜん委員会（ヒヤリハット・事故報告）
はやりやまい対策委員会（感染症対策）
権利を守る委員会（虐待防止、権利擁護）
くるみラボのこれからを考える会議（事業運営）
みんな会議（職員会議）

事業所案内

株式会社くるみラボ

〒834-0121

福岡県八女郡広川町大字広川1449-6

お問い合わせはこちら

☎ 0942-64-9225

FAX 0942-64-9235

Mail kurumi2021.4.1ksi@gmail.com

営業時間 9:00~18:00 定休日 日曜日



ご相談、ご見学は随時受け付けております。

まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

ホームページ、ブログはこちらから↓

マップはこちらから↓



<https://kurumikurumi.com>

株式会社くるみラボ

現在地からくるみラボまでの
案内は表示がされます。

株式会社 くるみラボ

個別療育型支援事業所くるみ

保育所等訪問支援事業所いろは

相談支援事業所しるし



保育所等訪問支援いろは

多様な子供に育つ意欲と暮らす楽しさを集団生活の中で学ぶ支援を行います。

障害があるか無いかにとらわれず親の育てにくさに寄り添いながら発達を支援していきます。

子どもたちが将来、地域社会で活躍するためのステップ場。

特別なカリキュラムは備けず、個々の特性を活かしながら集団生活や社会性を身につけ安心した生活を送ることが大切と考えています。学校や園での関わり方や声かけの仕方について、お子さまに関わる先生方関係機関の方と一緒に考えます。

相談支援事業所しるし

気になることや困っていること、不安に感じていることをお話してみませんか？

福祉サービスを利用することで解決できるかもしれません。

困りごとや不安、これからの目標や夢を達成できる事業所を紹介し、福祉サービスを利用できるようにお手伝いします。

福祉サービスで解決できないと判断したときは、解決できる行政窓口や基幹相談事業所へご案内します。

目指すべき場所の「しるし」を決められるように選択肢を提案します。

個別療育型支援事業所くるみ

タイムスケジュール

児童発達支援

9:30～10:15

10:30～11:15

11:30～12:15

放課後等デイサービス

14:00～14:45

15:00～15:45

16:00～16:45

17:00～17:45

・毎時間2名様のご予約となります。

・40分間しっかり療育時間を確保し残りの5分間で保護者様へ報告、振り返りを行います。

療育経験のある保育士、リハビリスタッフ、子育て経験のある指導員による1対1の個別療育

日常生活における基本動作、集団生活への適応方法を、お子さまの個性や特性に合わせて「社会性」「生活」「身体」「学習」の4つのテーマに分け、発達段階別にスケジュール化し、個別のカリキュラムを使用してトレーニングを行います。

思春期のモヤモヤした気持ちを受け止め、感情のコントロールのトレーニングを行います。

法人理念

「一人一価」

職員一人一人の得意、強みを発揮してチームで物事を考え取り組みます。

「語る」

- ①思うことを素直に、大胆に、明瞭に語ること。
- ②人に気兼ねしたり、人の迷惑を考えたり、その結果をくよくよ考えたりしないこと。
- ③語ることで知識を豊富にし、意思を強固にし、感情を豊かにするために大いに、語ること。
- ④真心を語るにより融和し、相敬愛するに至るものと考え、己の真実を語ること。

「弧育て」から「子育て」へ

外出先で突然の雨。

・体が冷えて風邪をひくから嫌だなあ。

・お気に入りの洋服や靴、バックが濡れるの嫌だなあ。

そんな時、「嫌だなあ」の気持ちから雨宿りや傘を買う選択をしませんか。子育て時も同じです。「嫌だなあ」の気持ちのときは他の方法を選択したらいと思います。不適切な育児や孤育てにならないように、私たちに伝えてください。一緒にどの様にしたらいいのか考えていきます。また、ペアレントトレーニングで気持ちが楽になる子育ての考え方を学んでみませんか。